令和６年度　３年　国語科　年間指導計画

期	単元	教材名	学習目標	主な学習内容
1学期	1深まる学びへ	世界はうつくしいと	○語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	○詩の特徴を生かして朗読し、作品を楽しみ味わう。
		握手**【人間】**	○文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。	○登場人物の人物像や心情を読み取り、感想を交流する。
		評価しながら聞く	○聞き取った内容を評価し、自分の考えを広めたり深めたりすることができる。	○評価しながら聞く練習をする。
		学びて時に之を習ふ	○古典を読んで考えを深めたり広めたりして、人間や社会について自分の考えを持つことができる。	○「論語」を読み味わう。 ○孔子の考え方を読み取り、日常生活から孔子の考え方が当てはまる体験を伝え合う。
		情報の信頼性	○情報の信頼性の確かめ方を理解し、使うことができる。	○情報の確認法を確認する。
		修学旅行記を編集する	○集めた材料から伝えたいことを明確に表現できる。 ○文章の構成を工夫することができる。	○紙面構成を考えて修学旅行記をまとめ、感想を伝え合う。
		漢字に親しもう1	○学年別漢字配当表の漢字を文章中で使うことができる。	○熟語の読み方の種類について学ぶ。
	2視野を広げて	作られた「物語」を超えて	○論理の展開を捉えることができる。 ○文章の構成や論理の展開について評価することができる。	○筆者の主張と論理の展開を捉える。 ○筆者の主張と論理の展開を評価する。
		具体化・抽象化	○情報と情報の関係に理解を深めることができる。	○教材文を通読し、具体化と抽象化の程度について理解する。
		リオの伝説のスピーチ	○自分の考えが明確にし、相手を説得できるように論理の展開を考え、話の構成を工夫することができる。	○話題を決め、情報を集め、話の構成を考え、スピーチをする。
		漢字に親しもう2	○学年別漢字配当表の漢字を文章の中で使うことができる。	○教科書の練習問題に取り組む。
		文法への扉1	○単語の活用、助詞や助動詞などの働きを理解することができる。	○文節、連文節の係り受けなど既習の文法を確認。
	情報社会を生きる	実用的な文章を読もう／報道文を比較して読もう	○文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。 ○題材を決め、伝えたいことを明確に表現することができる。	○教科書の設問を参考に、実用的な文章を相手に応じて、わかりやすくなるように書き換えてみる。
	3言葉とともに	俳句の可能性／短歌を味わう	○短歌の構成や表現効果を考えることができる。 ○表現の効果を考えて、自分の考えが伝わる短歌を作ることができる。	○短歌を鑑賞し、一首選んで鑑賞文を書く。 ○目にした情景や感動を短歌に詠む。
		言葉を選ぼう	○言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解することができる。	○教材文を読み、時代や世代による言葉の変化があることを知る。
		言葉1／和語・漢語・外来語	○和語・漢語・外来語を理解し、語彙を豊かにすることができる。	○和語・漢語・外来語の印象の違いを考える。
	読書生活を豊かに	読書を楽しむ／羊と鋼の森／ためになるってどんなこと？	○文章を読んで、自分の考えを広めたり深めたりすることができる。	○学校図書館やインターネットで、興味が持てそうな本を探す。
2学期	4状況の中で	挨拶	○詩を読んで考えを広げたり考えたりして、人間、社会などについて自分の意見をもつことができる。	○当時の時代背景を確認し、詩から感じたことを交流し合う。
		故郷**【キャリア】**	○文章を読んで考えを広げたり考えたりして、人間、社会などについて自分の意見をもつことができる。	○場面や登場人物の設定について読み取る。 ○作品の持つ特性や価値について評価する。
		聞き上手になろう	○話の展開を予想しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価することができる。	○3～5人で1組になり、話し手、聞き手、聴衆に分かれて対談を行う。
		【遂行】論理の展開を整える	○目的や意図に応じた表現になっているかを確かめ、文章全体を整えることができる。	○教科書の課題に取り組む。
		言葉2　慣用句・ことわざ・故事成語	○慣用句や四字熟語などについての理解を深め、話や文章中で使うとともに語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	○教材文を読み、慣用句、こたわざ、故事成語の特徴や性質について理解する。
		漢字2／漢字に親しもう3	○漢字の造語力について理解することができる。	○教材文を読み、「翻訳語」と「新しい語」の側面から漢字の造語力について知る。
	5自らの考えを	人工知能との未来 人工知能と創造性	○文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。	○文章の要旨を捉える。 ○自分の考えを文章にまとめる。
		多角的に分析して書こう**【課題】** 説得力のある批評文を書く	○資料を適切に引用し、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫することができる。	○社会生活の中から題材を選び、批評文を書く。
		漢字に親しもう4	○学年別配当表の漢字を書き文章中で使うことができる。	○教科書の練習問題に取り組む。
		【議論】話し合いを効果的に進める	○合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすることができる。	○話し合いの例を聞き、論点を整理する。 ○教科書の設問について考える。
		合意形成に向けて話し合おう 課題解決のために会議を開く	○合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすることができる。	○課題を見つけ、議題を決め、グループで会議を開く。
		音読を楽しもう　初恋	○語感を磨き、語彙を豊かにすることができる。	○言葉の響きやリズムを味わい、詩を朗読する。
	6いにしえの心を受け継ぐ	和歌の世界／音読を楽しもう／古今和歌集仮名序	○歴史的背景に注意して古典を読み、その世界に親しむことができる。	○三大和歌集の特徴や性質について学ぶ。 ○「仮名序」を読み、作者の思いを読み取る。
		君松と　万葉・古今・新古今	○古典の世界に親しむことができる。 ○和歌の表現効果について評価することができる。	○和歌の世界を味わう。 ○心に響いた一首を選び、鑑賞文を書く。
		夏草　「おくのほそ道」から	○文章を読んで、考えを広めたり深めたりして、人間、社会などについて自分の考えを持つことができる。	○芭蕉の物の見方や感じ方を読み取る。 ○心に響く俳句について発表する。
		古典名句・名言集	○古典を読むことを通し、その世界に親しむことができる。	○教科書を朗読し、気に入った名句・明言を選ぶ。
3学期	7価値を生み出す	誰かの代わりに**【自己】**	○文章を読んで、考えを広めたり深めたりして、人間、社会などについて自分の考えを持つことができる。	○筆者の考え方を確認しながら全文を通読する。 ○筆者の考え方について話し合い、自分の考えをまとめる。
		情報を読み取って文章を書こう／グラフを基に小論文を書く	○自分の考えが伝わる文章になるよう工夫することができる。	○作品を鑑賞し、魅力を一文で表す。
		漢字3／漢字に親しもう5	○学年別配当表の漢字を書き文章中で使うことができる。	○教科書の練習問題に取り組み、理解を確かめる。
		文法への扉2	○「ない」の文法上の違いを理解することができる。	○教科書の練習問題に取り組み、理解を確かめる。
	読書に親しむ	エルサルバドルの少女ヘスース／紛争地の看護婦	○自分の考えを広めたり深めたりする読書に生かすことができる。	○教材を通読し、感想を伝え合う。
	8未来へ向かって	温かいスープ	○文章を読んで、考えを広めたり深めたりして、人間、社会などについて自分の考えを持つことができる。	○筆者の考える「国際性」とは何かを読み取る。 ○国際性について自分の考えをもつ。
		わたしを束ねないで	○詩を読んで、考えを広めたり深めたりして、人間、社会などについて自分の考えを持つことができる。	○作者の思いを読み取り、自分の可能性について考える。
		三年間の歩みを振り返ろう	○論理の転換や文章構成を考えることができる。	○印象に残る学習について文章にまとめる。
		漢字に親しもう6	○学年別配当表の漢字を書き文章中で使うことができる。	○教科書の練習問題に取り組み、理解を確かめる。

令和６年度　３年　国語科（書写）　年間指導計画

学期	単元	教材名	学習のねらい
１～２学期	七書写を学習に生かそう	◆今までに学習したことを振り返ろう「心のふれあい」「全力を尽くす」	・１，２年生で学習したことを確認しながら練習する。
		◆書写を生活に生かそう	・文字の表現効果に興味を持ち、表現効果を考えながら、いろいろな筆記用具を用いて便箋や葉書、原稿用紙や短冊などに書く。
		◆書き初めをしよう「大志を抱け」「旅立ちの春」	・今まで学習したことを生かして書き初めを書く。

令和6年度　社会科　第3学年ー1　年間指導計画

学期	月	時数	指導内容・項目 章・節	指導内容・項目 指導のねらい	方法 教材・教具
1学期	4	4	〈歴史的分野〉 第5章：開国と近代日本の歩み 3節　明治維新【課】 4. 近代的な国際関係 5. 国境と領土の確定 6. 自由民権運動の高まり 7. 立憲制国家の成立	・近代的な国際関係の下で進められた、明治初期の外交政策を理解する。 ・領土の確定について、近代的な国際関係の下で、新政府が行った外交政策を理解する。 ・自由民権運動が始まった経緯や、改革への不満から士族の反乱が起きた過程を理解する。 ・政府が主導した憲法の制定過程、大日本帝国憲法の内容の特徴を理解する。制定により日本は立憲制の国家となり、議　会政治が始まったことの歴史的意義や、現代の政治とのつながりを考える。	〈方法〉 一斉授業 〈教材・教具〉 教科書 資料集 授業プリント 単元末テスト
		6	4節　日清・日露戦争と近代産業【課】 1. 欧米列強の侵略と条約改正 2. 日清戦争 3. 日露戦争 4. 韓国と中国 5. 産業革命の進展 6. 近代文化の形成	・政府は条約改正に向け動き出したことを理解する。 ・日清戦争に至るまでの動き、戦争のあらましと国内外の対応を理解する。下関条約の内容に関心を持つ。 ・日露戦争に至るまでの動き、戦争のあらましと国内外の対応を理解する。 ・韓国の植民地化と、中華民国が建国されるまでの過程を理解する。 ・明治時代の産業と資本主義の発展を理解する。 ・近代文化の形成を学問や科学の分野で国際的な業績が生まれたことや教育の普及から理解する。	実物投影機を使って写真資料の提示 デジタル教科書などを用いた写真資料やデータ資料、動画資料などの提示
	5	7	第6章：二度の世界大戦と日本 1節　第一次世界大戦と日本【課】 1. 第一次世界大戦 2. ロシア革命 3. 国際協調の高まり 4. アジアの民族運動 2節　大正デモクラシーの時代 1. 大正デモクラシーと政党内閣の成立 2. 広がる社会運動と男子普通選挙の実現 3. 新しい文化と生活	・第一次世界大戦の背景とその影響を理解する。 ・ロシア革命の背景と経過とその後のロシアの歩みについて理解する。 ・戦後のヨーロッパの様子と国際連盟成立と戦後の国際協調の動きに関心を持つ。 ・戦後アジアでの民族運動の高まりについて理解する。 ・わが国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化など、近代の歴史的事象に関心を持つ。 ・大正デモクラシーなど民主主義運動の高まりの中、政党政治が展開され普通選挙が実現したこと、労働運動・農民運動・社会主義運動の広がりに対する治安維持法制定による政府の対応について理解する。 ・大正期の教育と文化について理解する。	
	6	5	3節　世界恐慌と日本の中国侵略【課】 1. 世界恐慌とブロック経済 2. 欧米の情勢とファシズム 3. 昭和恐慌と政党内閣の危機 4. 満州事変と軍部の台頭 5. 日中戦争と戦時体制	・世界恐慌の概要と欧米諸国の対応について理解する。 ・イタリアとドイツで台頭してきたファシズムの実態について理解する。 ・日本の政治の流れを、世界の動きと関連させながら理解する。 ・満州事変から国際連盟脱退までの経緯を理解する。 ・日中戦争の始まりと戦争の拡大など近代の歴史的事象に関心を持つ。	
		4	4節　第二次世界大戦と日本【課】 1. 第二次世界大戦の始まり 2. 太平洋戦争の開始 3. 戦時下の人々 4. 戦争の終結	・第二次世界大戦の経緯を理解する。 ・日本のとった南進政策について考え、話し合う。太平洋戦争の経緯を理解する。 ・戦争の長期化とともに、国民生活が統制されていく実態を理解する。 ・イタリア・ドイツの降伏、沖縄戦から原爆投下などを通して、戦争終結までの経緯を理解する。	
		7	第7章　現代の日本と世界 1節　戦後日本の出発【キ】 1. 占領下の日本 2. 民主化と日本国憲法 2節　冷戦と日本の発展 1. 冷戦の開始と植民地の解放 2. 独立の回復と55年体制 3. 緊張緩和と日本外交 4. 日本の高度経済成長 5. マスメディアと現代の文化	・敗戦後の日本がどのような状況であったか、また、どのように占領されたのかを考え、表現する。 ・新しい憲法が制定され、日本がどのように変化したのかを、憲法の比較の資料などを基に考え、表現する。 ・冷戦により新たな国際体制が誕生したことを、「東西の対立」の世界の色分けなどに着目して理解する。 ・日本がどのような背景で国際社会に復帰していったかを、当時の国際情勢と関連付けて理解する。 ・日本の外交の変化を、世界と日本の動きの資料などを通して理解する。 ・日本経済が高度成長を遂げ、国民の生活が変化したことを、GDPの変化や電化製品の普及、公害の様子の資料などを通して理解する。 ・日本のマスメディアが発達し、国民生活に浸透したことを理解する。	
		3	3節　新たな時代の日本と世界【キ】 1. 冷戦後の国際社会 2. 冷戦後の日本 3. 持続可能な社会に向けて	・冷戦の終結とその後の国際協調や地域紛争の動きについて、国家の関わり方に着目して理解する。 ・冷戦後の日本の課題は、経済と外交のそれぞれの面からどのような原因で発生しているか理解する。 ・現在の日本の課題を、災害や環境などのテーマから捉え、SDGsと関連させて、どの課題から解決していくべきかを考え、表現する。	

令和6年度　社会科　第3学年ー2　年間指導計画

学期	月	時数	指導内容・項目 章・節	指導のねらい	方法 教材・教具
1学期	7	13	〈公民的分野〉 第1章　現代社会と私たち【人】 1節　現代社会の特色と私たち 2節　私たちの生活と文化 3節　現代社会の見方や考え方	・自分たちが生きる現代社会に関心を持たせ、持続可能な社会を形成するためにどうすればよいか考えさせる。 ・身近な生活に見られるさまざまな文化に気づかせ、日本の伝統と文化に関心を持たせるとともに、主体的に伝統文化を継承し、新しい文化を創造する態度を育てる。 ・人間は家族や地域社会などの社会集団に所属して生活する社会的存在であることに着目させ、社会生活における物事の決定の仕方や決まりの意義に関心を持たせ、具体的に考えさせる。	〈方法〉 一斉授業 〈教材・教具〉 教科書 資料集 授業プリント 単元末テスト 拡大投影機を使い写真資料の提示 デジタル教科書などを用いた写真資料やデータ資料、動画資料などの提示
	9	16	第2章　個人の尊重と日本国憲法【自】 1節　人権と日本国憲法 2節　人権と共生社会 3節　これからの人権保障	・憲法の意義と法に基づく政治の大切さ、日本国憲法の三大原理、象徴とされる天皇の地位を理解する。 ・自由権・平等権・社会権・参政権・国務請求権・公共の福祉と国民の義務について理解する。 ・プイライバシーの権利・知る権利・環境権など新しい人権の意義と課題を読み取る。 ・日本国憲法の平和主義、自衛隊の設立とその変化、日本の国際貢献とその役割、戦争の防止や核兵器の廃絶など、平和に向け、課題を積極的に考える。	
	10	23	第3章　現代の民主政治と社会【課】 1節　現代の民主政治 2節　国の政治の仕組み 3節　地方自治と私たち	・直接民主制と間接民主制の違い、民主政治は国民主権や基本的人権の尊重が大切であること、権力の乱用を防ぐためには三権分立や地方自治を定めた法律が必要であることを理解する。 ・選挙のしくみと政党の役割、世論の大切さとマスコミの役割などを理解する。 ・国会の仕事・国会のしくみと運営について国民主権の視点から理解する。 ・内閣の構成と議院内閣制のしくみ、行政の主な仕事と課題を理解する。 ・裁判のしくみとはたらき、三権分立や法令審査権の意義について理解する。	
	11			・地方自治の基本的考え方、地方公共団体の政治、国会と日本の民主政治のしくみ、政党の役割、公正な裁判の保障について関心をもつ。 ・地方公共団体の政治のしくみの特徴を知るとともにこのしくみと住民の権利が自治の考えに基づいていることを理解する。	
		24	第4章　私たちの暮らしと経済【自】【課】 1節　消費生活と市場経済 2節　生産と労働 3節　市場経済の仕組みと金融 4節　財政と国民の福祉	・経済のしくみとその意義、価格の種類と価格の変動、物価と景気の変動について関心を持つ。 ・消費活動に関心を持ち、商品と貨幣の流れから生産・流通・消費の問題や貨幣のはたらきを理解する。 ・物価や景気の変動が生活にどのような影響を与えるか、市場価格の決まり方と市場経済のしくみを理解する。 ・大企業と中小企業、銀行の種類、企業の役割と社会的責任について理解する。	
	12		5節　これからの経済と社会	・国や地方公共団体が果たしている経済活動としくみ、市場の働きにゆだねることの難しい社会資本の整備、公害防止など環境の保全、社会保障の充実、消費者の保護に対する国や地方公共団体の経済活動やしくみのあり方、租税の意義と役割および国民の納税の義務について関心を持つ。 ・社会保障制度や社会保険のしくみ、少子高齢社会の進行と社会保障制度の問題点を理解する。 ・雇用問題と労働条件の向上、消費者の保護、食糧問題と日本の農業、公害の防止や環境の保全など日本経済の諸課題に対する政府の果たすべき役割について理解する。	
3学期		14	第5章　地球社会と私たち【キ】 1節　国際社会の仕組み 2節　さまざまな国際問題 3節　これからの地球社会と日本	・国際政治の基本原則、国際連合のしくみとはたらき、地球的規模の諸問題、様々な紛争や軍縮・平和に対する地球的規模の協力と行動の必要性について関心を持つ。 ・国際政治の基本原則である主権平等の原則、国際連合のしくみとはたらきを理解する。 ・核兵器開発競争と軍縮のあゆみ、さまざまな紛争と平和を求める取り組みについて理解する。 ・人口・環境・南北問題など地球的規模の諸問題に対して関心を持つ。	
	1				
	2	4	終章　より良い社会を目指して【人】【自】【課】【キ】	・人口・食糧・資源問題・環境問題など地球的規模の諸問題の現状と課題を理解する。 ・地球的規模で起きている様々な問題を知り、「よりよい社会の形成をめざし」、その原因と解決に向けた現状と課題、それらへの対策を考える。	
	3				
		100			

令和６年度　数学　科　第　３　学年　　年間計画及び評価規準

学期	月	観点別評価規準			
		学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	4 5	１章 文字式を使って説明しよう　［多項式］	・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 ・簡単な１次式の乗法の計算及び次の公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。 $(x+a)(x+b)=x^2+(a+b)x+ab$ $(x+a)^2=x^2+2ax+a^2$ $(x-a)^2=x^2-2ax+a^2$ $(x+a)(x-a)=x^2-a^2$	・既に学習した計算の方法と関連付けて，式の展開や因数分解する方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を活用して数量及び数量の関係を捉え説明することができる。	・式の展開や因数分解をすることの必要性や意味を考えようとしている。 ・式の展開や因数分解について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	6	２章 数の世界をさらにひろげよう　［平方根］ **【課題対応能力】**	・数の平方根の必要性と意味を理解している。 ・有理数，無理数の意味を理解している。 ・数の平方根をふくむ簡単な式の計算をすることができる。 ・具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。	・これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて，数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。	・数の平方根の必要性や意味を考えようとしている。 ・数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	7	３章 方程式を利用して問題を解決しよう ［２次方程式］ **【課題対応能力】**	・2次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。 ・平方の形に変形し2次方程式を解くことができる。 ・解の公式の意味を理解し，それを用いて2次方程式を解くことができる。 ・因数分解を利用して2次方程式を解くことができる。 ・事象の中の数量やその関係に着目し，２次方程式をつくることができる。	・平方根や因数分解の考えをもとにして，2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・具体的な問題の解決に2次方程式を活用し，解が適切であるかどうかを判断することができる。	・２次方程式の必要性と意味を考えようとしている。 ・2次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・2次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
2学期	9				
	10	４章 関数の世界をひろげよう ［関数 y=ax2］ **【キャリア】**	・関数 $y=ax^2$について理解している。 ・事象の中には関数$y=ax^2$として捉えられるものがあることを知っている。 ・関数$y=ax^2$を表，式，グラフを用いて表現したり，処理したりすることができる。	・関数 $y=ax^2$として捉えられる２つの数量について，変化や対応の特徴を見いだし，表，式，グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・関数 $y=ax^2$を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	・関数 $y=ax^2$ の必要性と意味を考えようとしている。 ・関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・関数 $y=ax^2$を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。

			・いろいろな事象の中に，関数関係があることを理解している。		
	1 1	5章 形に着目して図形の性質を調べよう ［相似な図形］	・平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。 ・相似な平面図形の相似比と面積比の関係について理解している。 ・基本的な立体の相似の意味を理解し，相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解している。 ・誤差，有効数字の意味を理解し，近似値を$a\times10^n$の形に表現することができる。	・三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・平行線と線分の比についての性質を見いだし，それらを確かめることができる。 ・相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。	・図形の相似の意味や，相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考えようとしている。 ・図形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	1 2	6章 円の性質を見つけて証明しよう ［円］	・円周角と中心角の関係の意味を理解し，それが証明できることを知っている。 ・円周角の定理の逆が成り立つことを知っている。	・円周角と中心角の関係を見いだすことができる。 ・円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。	・円周角と中心角の関係を見いだそうとしている。 ・円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・円周角と中心角を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
3 学 期	1	7章 三平方の定理を活用しよう ［三平方の定理］	・三平方の定理の意味を理解し，それが証明できることを知っている。 ・三平方の定理を利用して，直角三角形の辺の長さを求めることができる。 ・三平方の定理の逆が成り立つことを知っている。	・三平方の定理を見いだすことができる。 ・三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。	・三平方の定理を見いだそうとしている。 ・三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
		8章 集団全体の傾向を推測しよう ［標本調査］ **【課題対応能力・キャリア】**	・標本調査の必要性と意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し，整理することができる。	・標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 ・簡単な場合について標本調査を行い，母集団の傾向を推定し判断することができる。	・標本調査の必要性と意味を考えようとしている。 ・標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	2 3	まとめの学習 **【課題対応能力・キャリア】**			

令和6年度　評価規準・年間指導計画
教科：理科　第3学年

	月		単元	章	時数	観察・実験	主な評価規準		
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期 [48]	4月	12	継続観測　[1]	天体観測を続けてみよう	1				
	5月 6月	12 16	単元1 運動と エネルギー [31~32]	1章　力の合成と分解【課】 2章　水中の物体に加わる力【課】 3章　物体の運動【課】 4章　仕事とエネルギー【課】 探究活動　【課】 まとめ/単元末・読解力問題/つながる	4 3 9 12 2 1	実験1　力の合成 実験2　浮力 実験3　運動の記録 実験4　力を受けていないときの物体の運動 実験5　斜面を下る物体の運動 実験6　仕事の原理	物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連付けながら，力のつり合いと合成・分解，運動の規則性，力学的エネルギー，エネルギーを理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。	運動とエネルギーについて，見通しをもって観察，実験を行い，その結果を分析して解釈し，力のつり合い，合成や分解，物体の運動，力学的エネルギー，エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現している。また，探究の過程を振り返っている。	運動とエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり，振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	7月	8	単元2 生命の つながり [22～23]	1章　生物の成長とふえ方【課】 2章　遺伝の規則性と遺伝子【課・キ】 3章　生物の種類の多様性と進化【課・キ】 探究活動　【課】 まとめ/単元末・読解力問題/つながる	10 5 4 2 1	観察1　細胞分裂 実験1　受粉した花粉の変化 実習1　形質の伝わり方	生命の連続性に関する事物・現象の特徴に着目しながら，生物の成長とふえ方，遺伝の規則性と遺伝子，生物の種類の多様性と進化を理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。	生命の連続性について，観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，生物の成長とふえ方，遺伝現象，生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現している。また，探究の過程を振り返っている。	生命の連続性に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
2学期 [56]	9月 10月	12 16	単元3 自然界の つながり [11]	1章　生物どうしのつながり【課】 2章　自然界を循環する物質【課・キ】 探究活動　【課・キ】 まとめ/単元末・読解力問題/つながる	5 3 2 1	実験1　微生物のはたらき	日常生活や社会と関連付けながら，自然界のつり合いについて理解するとともに，微生物の働きなどを調べる観察，実験などに関する技能を身に付けている。	身近な自然界のつながりなどを調べる観察，実験などを行い，自然界のつり合いについて，科学的に考察して判断している。	自然と人間に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	11月 12月	16 12	単元4 化学変化と イオン [25~26]	1章　水溶液とイオン【課】 2章　化学変化と電池【課】 3章　酸・アルカリとイオン【課】 探究活動　【課】 まとめ/単元末・読解力問題/つながる	8 7 7 2 1	実験1　電流が流れる水溶液 実験2　塩化銅水溶液に電流が流れているときの変化 実験3　金属イオンへのなりやすさ 実験4　ダニエル電池 実験5　水溶液の酸性・中性・アルカリ性 実験6　酸性・アルカリ性の正体 実験7　塩酸と水酸化ナトリウム水溶液を混ぜる	化学変化をイオンのモデルと関連付けながら，水溶液とイオン，化学変化と電池を理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。	化学変化について，見通しをもって観察，実験などを行い，イオンと関連付けてその結果を分析して解釈し，化学変化における規則性や関係性を見いだして表現している。また，探究の過程を振り返っている。	化学変化とイオンに関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
3学期 [36]	1月 2月	12 16	単元5 地球と宇宙 [25~26]	1章　天体の動き【課】 2章　月と惑星の運動【課】 3章　宇宙の中の地球【課】 探究活動　【課】 まとめ/単元末・読解力問題/つながる	7 8 7 2 1	観察1　太陽の1日の動き 実習1　四季の星座と地球の公転 実験1　太陽光の角度と温度の変化 観察2　月の形と位置の観察 観察3　太陽の表面の観察	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら，天体の動きと地球の自転・公転，太陽系と恒星を理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。	地球と宇宙について，天体の観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，天体の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現している。また，探究の過程を振り返っている。	地球と宇宙に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	3月	8	単元6 地球の 明るい 未来のために [21]	1章　自然環境と人間【課・キ】 2章　科学技術と人間【課・キ】 終章　これからの私たちのくらし【課・キ】 まとめ/単元末・読解力問題/つながる	6 10 4 1		日常生活や社会と関連付けながら，生物と環境，エネルギーと物質，自然環境の保全と科学技術の利用を理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。	身近な自然環境や地域の自然災害などを調べる観察，実験などを行い，自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について，科学的に考察して判断している。 日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について，見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈するとともに，自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について，科学的に考察して判断している。	自然と人間に関する事物・現象，科学技術と人間に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	35週	140	[136~140]		[136]				

令和６年度　　音楽　　科　第　３　学年　評価規準

学期	月	時数	観点別評価基準			
			学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	4 5 6	10	合唱の表現・合唱の喜び「花」 合唱コンクール課題曲 【人】【自】【キ】	・姿勢や口の開け方に気をつけて歌うことができる。 ・正しい音程・リズムで歌うことができる。 ・楽譜に記されている記号などの基本的知識を理解している。 ・拍子について理解している。	・歌詞の内容や曲想・曲の構成を生かし、ふさわしい表現の工夫ができる。 ・他の声部や全体の響きとの調和を考えながら他者と合わせて歌うことができる。 ・歌詞の内容や曲想に合った発声や言葉の表現、声部の役割と全体の響きに関心をもち、歌唱や合唱の表現ができる。	・意欲をもって真剣に歌唱活動（発声練習・パート練習・全体練習）ができる。 ・自主的に課題をみつけ、課題解決のための方法を主体的に、かつ仲間と協働しながら工夫しようとしている。 ・自分が感じ取ったことや学んだことを積極的にワークシートやレポートに記述している。
	7	2	鑑賞「ボレロ」	・楽曲の作曲者について、文化、曲の構成についてなどの基本的な知識を理解している。 ・	・楽器の音色や特徴、曲想に興味をもって聴き、感じ取ったことを積極的にワークシートに記述している。 ・楽器や声のもつ味わいや曲想の変化、音の重なり、曲の構成を感じ取って聴くことができる。	・楽器の音色や特徴、曲想に興味をもって聴き、感じ取ったことを積極的にワークシートに記述している。 ・仲間と考えを共有し、仲間の意見から新たなイメージをふくらませたりしている。
2学期	9 10	9	合唱コンクール自由曲 【人】【自】【キ】	※合唱コンクール課題曲と同じ 加えて、和音について理解している。	※合唱コンクール課題曲と同じ	※合唱コンクール課題曲と同じ
	11	2	鑑賞　連作交響詩 「我が祖国」	・楽曲の作曲者について、歴史的背景、文化、曲の構成についてなどの基本的な知識を理解している。	・楽器のもつ味わいや曲想の変化、作曲家の心情を感じ取っている。 ・楽器の音色、曲想の変化に興味をもって聴き、感じ取ったことを積極的にワークシートに記述している。	・楽器の音色、曲想の変化に興味をもって聴き、感じ取ったことを積極的にワークシートに記述している。 ・仲間と考えを共有し、仲間の意見から新たなイメージをふくらませたりしている。
	12	4	箏・アルトリコーダー 「さくらさくら」	・表現の工夫を深めるため、楽器の奏法についての基本的な知識を理解している。 ・楽器の特徴を理解し、基本的な奏法や運指を身につけて演奏することができる	・曲想を味わい、ふさわしい表現（アーティキュレーション・音色）を工夫して演奏することができる。 ・他の声部や全体の響きとの調和を考えながら他者と合わせて演奏することができる。	・楽器に興味をもち、音色の美しさを味わおうとしている。 ・意欲的に学習に取り組み、主体的・協働的に練習して技術の向上のために粘り強く取り組んでいる。
3学期	1	2	鑑賞「耳でたどる音楽史」	・音楽の歴史について、時代の流れと音楽の発展を関わらせて理解している。	・楽器のもつ味わいや曲想の変化を感じ取っている。 ・楽器や声の音色の特徴、曲想に興味をもって聴き、感じ取ったことを積極的にワークシートに記述している。	・楽器や声の音色の特徴、曲想に興味をもって聴き、感じ取ったことを積極的にワークシートに記述している。 ・仲間と考えを共有し、仲間の意見から新たなイメージをふくらませたりしている。
	2 3	6	三送会と卒業式に向けての合唱 【人】【自】【キ】	※合唱コンクール課題曲と同じ	※合唱コンクール課題曲と同じ	※合唱コンクール課題曲と同じ
合　計		35				

令和6年度　美術科年間指導計画

第3学年

学期	学習内容				評価の観点と評価規準					
		領域・題材	指導目標	指導内容	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
					知識（知）	技能（技）	発想・構想（発）	鑑賞（鑑）	表現（態表）	鑑賞（態鑑）
1	卒業制作	オリエンテーション 「見たことのない自分を発見 ～写真を利用したポスタリゼーション～」 イラスト調自画像を描く キャリア	自分をあらわした作品に関心をもち，今を生きる自分や将来なりたい自分などを考え，主題を生み出す。	デザインの配色を色相から自分の主題を見つけ出し、それをもとに、形や色，構図などの構想を練り、形や色、構図などを工夫して制作する。	美しいグラデーションと表情の表現を工夫し創造的に表している。 形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、自分らしさや描かれた自分に託した思いなどを全体のイメージで捉えることを理解している。	自分の顔写真を区分、転写を工夫して作品として構想することができ、あらわしたい表現に合った材料や用具を選択し、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	今の自分や将来の自分を深く見つめ感じ取ったことや考えたことをもとに主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練っている。	自画像などの自分をあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の思いや表現の工夫などについて考えるなどして，美意識を高め，見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に今の自分や将来の自分をテーマに自分自身を作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に自画像などの自分をあらわした作品から，作者の思いや表現の工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		鑑賞 「ポップアート」 現代作家の視点を変えた表現に触れる	作品を鑑賞し時代の移り変わりと作品から感じる当時の作家たちの考えや思いについて作者の意図や思いを感じ取る。	斬しい価値を創作する現代の作家の色づかいや描き方などから表現の意図や工夫を感じ取る。	現代の作品がもつ「大衆」というテーマからなる形や色、光などが感情にもたらす効果や表現の造形的な特徴などの移り変わりともとに，作家が託した思いなどを全体のイメージや作風で捉えることを理解している。			絵画の歴史の移り変わりの中で、現代の作品の込められた思いを感じ取り，作者の表現の意図や工夫を考えるなどして，美意識を高め，見方や感じ方を深めている。		美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
2		絵画 「私だけの額」 卒業記念となる額作り	最終学年としての記念になる作品を意識してこれまでの経験を生かし、主題をもとに形や色，材料などの構想を練り，装飾する中に創作を取り入れ工夫して制作する。	額作りを通して、作品を「表現」する過程と出来上がった作品を飾る「鑑賞」の両側面に意識し、形や色を考え作品にあらわす。	額の形や色，材料，光などが中の作品ににもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、作品と場所との関係を全体のイメージで捉えることを理解している。	既存の概念にとらわれない自由な思考を持って，意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	中の作品を装飾することを意識することで主題を生み出し，単純化や省略，強調，材料の組み合わせなどを考え，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練っている。	造形的なよさや美しさを感じ取り、額と場所との関係から、作品と環境との調和を考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に展示する境を意識して作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に額と場所との関係に着目し、作品と環境との調和を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		「額と西洋絵画の関係とは？」 西洋絵画の歴史に触れる	西洋絵画と額との時代の移り変わりと作品を鑑賞し時代の移り変わりと作品から感じる当時の作家たちの考えや思いについて作者の意図や思いを感じ取る。	額の歴史と絵画の歴史の関係を通して斬しい価値を創作する当時の作家の色づかいや描き方などから表現の意図や工夫を感じ取る。	額の歴史と絵画の歴史の関係を通して作品がもつ形や色、光などが感情にもたらす効果や表現の造形的な特徴などの移り変わりともとに，作家が託した思いなどを全体のイメージや作風で捉えることを理解している。			額の歴史と絵画の歴史の移り変わりの中で、当時の作品の込められた思いを感じ取り，作者の表現の意図や工夫を考えるなどして，美意識を高め，見方や感じ方を深めている。		額の歴史と絵画の歴史の関係を通して創造活動の喜びを味わい，主体的に作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
3		「自分のマーク、印を作る」 篆刻製作	卒業作品として最後の作品として思いを込めて自分の名前の篆書体を調べることで書体に興味を持ち、さらに自分のしるしをデザインをする事で、落款への関わりから主題を生み出す。 主題をもとに、形や色、構成などの構想を練り、形や色、構成などを工夫して制作する。	案観の歴史と印の意味を理解し、作品に自分の想いを込め、興味をもって工夫してあらわす。	形や色などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴をもとに、伝わりやすく，わかりやすいデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。	意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的にあらわしている。	印の目的などをもとに、自分の印として伝える相手や内容、印を残すという社会との関わりなどから主題を生み出し、形と色の組み合わせの効果や、わかりやすさと美しさの調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。	自分をわかりやすく伝えるデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、印をわかりやすく伝えるための工夫などを考えるなどして，美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に何を伝えるかを考えて、自分の名前をデザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に自分の印をわかりやすく伝えるための工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		鑑賞 「アートをある生活を」 現代美術、アール・ブリュットに触れる キャリア	現代アートの多様な表現には作家個人の思想や、集団で表現するものがあるということを理解し、見方や感じ方を深める。感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を広げる。	現代に生きる人のさまざまな思いを形にする作品を鑑賞し、生の芸術について全体のイメージで捉えることを理解している。	形や色，材料などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，生の芸術の表現を全体のイメージで捉えることを理解している。			これまで培ってきた感性や想像力を働かせ、今生きるアーティストの心情や意図と作品の想像的な工夫に理解し、作品から自分なりの感情やイメージを生み出すなどして，見方や感じ方を深めている。		美術作品の良さや美しさなどを主体的に自分なりの感情や生涯美術を身近に感じる心豊かな生活を想像することができるイメージを生み出す鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

令和６年度　保健体育科　体育年間指導計画・評価Ｂ規準　３年男子　体育分野

月	観点別評価規準			
	内容、授業時数	知識及び技能	思考力、判断力、表現力	主体的に学習に取り組む態度
４月	体つくり⑥時間	○知識 ・体つくり運動の意義と行い方，体の動きを高める方法などについて理解している。	・自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・体つくり運動に積極的に取り組むとともに，仲間の学習を援助しようとすること，一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとすること，話合いに参加しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
５月 ６月	陸上競技　（短距離リレー）⑤時間 陸上競技　（走り幅跳び　走り高跳び）⑦時間　体力測定（④時間）	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・短距離走・リレーでは，滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせることができる。 ・走り幅跳びでは，スピードに乗った助走から素早く踏み切って跳ぶことができる。 ・走り高跳びでは，リズミカルな助走から力強く踏み切って大きな動作で跳ぶことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
７月	水泳⑥時間	○知識 ・水泳の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・クロールでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。 ・平泳ぎでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり長く泳ぐことができる。 ・背泳ぎでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。 ・バタフライでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。	・泳法などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・水泳に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ったりしている。
９月	水泳④ 球技（バスケットボール）⑧	○知識 ・技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。	・攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどや，健康・安全気を配ったりしている。
１０月	球技（ソフトボール）⑧時間	○知識 ・球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ベースボール型では，基本的なバット操作と走塁での攻撃，ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配った りしている。
１１月	球技・（サッカー） 器械運動（鉄棒） ⑧時間	○知識 ・球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では，ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配った りしている。
１２月	陸上競技　（ハードル　長距離） ⑦時間	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・短距離走・リレーでは，滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせることができる。 ・長距離走では，ペースを守って走ることができる。 ・ハードル走では，リズミカルな走りから滑らかにハードルを越すことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
１月	器械運動（マット、跳び箱） ⑧時間	○知識 ・器械運動の特性や成り立ち，技の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・マット運動では，回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと，条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 ・鉄棒運動では，支持系や懸垂系の基本的な技を滑らかに行うこと，条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 ・平均台運動では，体操系やバランス系の基本的な技を滑らかに行うこと，条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 ・跳び箱運動では，切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに行うこと，条件を変えた技や発展技を行うことができる。	・技などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・器械運動に積極的に取り組むとともに，よい演技を認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
２月	武道（柔道） ⑦時間	○知識 ・武道の特性や成り立ち，伝統的な考え方，技の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・柔道では，相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて，投げたり抑えたりするなどの簡易な攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・武道に積極的に取り組むとともに，相手を尊重し，伝統的な行動の仕方を守ろうとすること，分担した役割を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしてい る。
３月	選択体育（体育館） ⑧時間	○知識 ・技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。	・攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・ダンスに積極的に取り組むとともに，仲間の学習を援助しようとすること，交流などの話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
	評価方法	定期考査　授業評価・技能　評価カード	定期考査　授業評価　評価カード	授業評価　評価カード

令和６年度　保健体育科　体育年間指導計画・評価Ｂ規準　　３年男子　　体育理論・保健分野

月	観点別評価規準			
	内容、授業時数	知識及び技能	思考力、判断力、表現力	主体的に学習に取り組む態度
４月	運動やスポーツの多様性 ・必要性と楽しさ ・多様な関わり方 ・多様な楽しみ方 ③時間	○知識 ・運動やスポーツが多様であることについて理解している。	・運動やスポーツが多様であることについて，自己の課題を発見し，よりよい解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝えている。	・運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組もうとしている。
５月 ～ ７月	健康な生活と疾病の予防 ・健康の成り立ちと疾病の発生要因 ・生活習慣と健康 (運動、食事、休養及び睡眠と健康、調和のとれた生活) ④時間	・健康は，主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。 また，疾病は，主体の要因と環境の要因が関わり合って発生することを理解している。 ・健康の保持増進には，年齢，生活環境等に応じた運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要があることを理解している。 ・生活習慣病などは，運動不足，食事の量や質の偏り，休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こること。また，生活習慣病の多くは，適切な運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できることを理解している。 ・喫煙，飲酒，薬物乱用などの行為は，心身に様々な影響を与え，健康を損なう原因となること。また，これらの行為には，個人の心理状態や人間関係，社会環境が影響することから，それぞれの要因に適切に対処する必要があることを理解している。 ・感染症は，病原体が主な要因となって発生すること。また，感染症の多くは，発生源をなくすこと，感染経路を遮断すること，主体の抵抗力を高めることによって予防できることを理解している。 ・健康の保持増進や疾病の予防のためには，個人や社会の取組が重要であり，保健・医療機関を有効に利用することが必要であること。また，医薬品は，正しく使用することを理解している。	・健康な生活と疾病の予防について，課題を発見し，その解決に向けて思考し判断しているとともに，それらを表現している。	・健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。
９月 ～ ３月	心身の機能の発達と心の健康 ⑫時間	・身体には，多くの器官が発育し，それに伴い，様々な機能が発達する時期があること。また，発育・発達の時期やその程度には，個人差があることを理解している。 ・思春期には，内分泌の働きによって生殖に関わる機能が成熟すること。また，成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となることを理解している。 ・知的機能，情意機能，社会性などの精神機能は，生活経験などの影響を受けて発達すること。また，思春期においては，自己の認識が深まり，自己形成がなされることを理解している。 ・精神と身体は，相互に影響を与え，関わっていること。欲求やストレスは，心身に影響を与えることがあること。また，心の健康を保つには，欲求やストレスに適切に対処する必要があることを理解しているとともに，それらに対処する技能を身に付けている。	・心身の機能の発達と心の健康について，課題を発見し，その解決に向けて思考し判断しているとともに，それらを表現している。	・心身の機能の発達と心の健康についての学習に自主的に取り組もうとしている。
	評価方法	定期考査　授業評価・技能　評価カード	定期考査　授業評価　評価カード	定期考査　授業評価　評価カード

令和６年度　保健体育科　体育年間指導計画・評価Ｂ規準　３年女子　体育分野

月	観点別評価規準			
	内容、授業時数	知識及び技能	思考力、判断力、表現力	主体的に学習に取り組む態度
４月	体つくり⑥時間	○知識 ・体つくり運動の意義と行い方，体の動きを高める方法などについて理解している。	・自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・体つくり運動に積極的に取り組むとともに，仲間の学習を援助しようとすること，一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとすること，話合いに参加しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
５月	陸上競技　(短距離リレー)⑤時間	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・短距離走・リレーでは，滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせることができる。	・動きなどの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
６月	球技(バレーボール)⑦時間 体力測定(④時間)	○知識 ・球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ネット型では，ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
７月	水泳⑥時間	○知識 ・水泳の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・クロールでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。 ・平泳ぎでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり長く泳ぐことができる。 ・背泳ぎでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。 ・バタフライでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。	・泳法などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・水泳に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ったりしている。
９月	水泳④時間 球技(ソフトボール) ⑧時間	○知識 ・球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ベースボール型では，基本的なバット操作と走塁での攻撃，ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
１０月	器械運動(マット跳び箱)⑧時間	○知識 ・器械運動の特性や成り立ち，技の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・マット運動では，回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと，条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 ・平均台運動では，体操系やバランス系の基本的な技を滑らかに行うこと，条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。	・技などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・器械運動に積極的に取り組むとともに，よい演技を認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
１１月	球技(バスケットボール)⑧時間	○知識 ・球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では，ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
１２月	陸上競技　(ハードル　長距離) ⑦時間	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・短距離走・リレーでは，滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせることができる。 ・長距離走では，ペースを守って走ることができる。 ・ハードル走では，リズミカルな走りから滑らかにハードルを越すことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
１月	陸上競技(走り幅跳び　走り高跳び) ⑧時間	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・長距離走では，ペースを守って走ることができる。 ・ハードル走では，リズミカルな走りから滑らかにハードルを越すことができる。 ・走り幅跳びでは，スピードに乗った助走から素早く踏み切って跳ぶことができる。 ・走り高跳びでは，リズミカルな助走から力強く踏み切って大きな動作で跳ぶことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
２月	ダンス(現代的なリズム)⑦時間	○知識 ・ダンスの特性や由来，表現の仕方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・現代的なリズムのダンスでは，リズムの特徴を捉え，変化ある動きを組み合わせて，リズムに乗って全身で踊ることができる。	・表現などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・ダンスに積極的に取り組むとともに，仲間の学習を援助しようとすること，交流などの話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
３月	選択体育（体育館） ⑧時間	○知識 ・技術の名称や行い方，体力の高め方，運動観察の方法などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では，安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。	・攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・ダンスに積極的に取り組むとともに，仲間の学習を援助しようとすること，交流などの話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。
	評価方法	定期考査　授業評価・技能　評価カード	定期考査　授業評価　評価カード	授業評価　評価カード

令和６年度　保健体育科　体育年間指導計画・評価Ｂ規準　　３年女子　　体育理論・保健分野

月	観点別評価規準			
	内容、授業時数	知識及び技能	思考力、判断力、表現力	主体的に学習に取り組む態度
４月	運動やスポーツの多様性 ・必要性と楽しさ ・多様な関わり方 ・多様な楽しみ方 ③時間	○知識 ・運動やスポーツが多様であることについて理解している。	・運動やスポーツが多様であることについて，自己の課題を発見し，よりよい解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝えている。	・運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組もうとしている。
５月 ～ ７月	健康な生活と疾病の予防 ・健康の成り立ちと疾病の発生要因 ・生活習慣と健康（運動、食事、休養及び睡眠と健康、調和のとれた生活） ④時間	・健康は，主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。 また，疾病は，主体の要因と環境の要因が関わり合って発生することを理解している。 ・健康の保持増進には，年齢，生活環境等に応じた運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要があることを理解している。 ・生活習慣病などは，運動不足，食事の量や質の偏り，休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こること。また，生活習慣病の多くは，適切な運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できることを理解している。 ・喫煙，飲酒，薬物乱用などの行為は，心身に様々な影響を与え，健康を損なう原因となること。また，これらの行為には，個人の心理状態や人間関係，社会環境が影響することから，それぞれの要因に適切に対処する必要があることを理解している。 ・感染症は，病原体が主な要因となって発生すること。また，感染症の多くは，発生源をなくすこと，感染経路を遮断すること，主体の抵抗力を高めることによって予防できることを理解している。 ・健康の保持増進や疾病の予防のためには，個人や社会の取組が重要であり，保健・医療機関を有効に利用することが必要であること。また，医薬品は，正しく使用することを理解している。	・健康な生活と疾病の予防について，課題を発見し，その解決に向けて思考し判断しているとともに，それらを表現している。	・健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。
９月 ～ ３月	心身の機能の発達と心の健康 ⑫時間	・身体には，多くの器官が発育し，それに伴い，様々な機能が発達する時期があること。また，発育・発達の時期やその程度には，個人差があることを理解している。 ・思春期には，内分泌の働きによって生殖に関わる機能が成熟すること。また，成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となることを理解している。 ・知的機能，情意機能，社会性などの精神機能は，生活経験などの影響を受けて発達すること。また，思春期においては，自己の認識が深まり，自己形成がなされることを理解している。 ・精神と身体は，相互に影響を与え，関わっていること。欲求やストレスは，心身に影響を与えることがあること。また，心の健康を保つには，欲求やストレスに適切に対処する必要があることを理解しているとともに，それらに対処する技能を身に付けている。	・心身の機能の発達と心の健康について，課題を発見し，その解決に向けて思考し判断しているとともに，それらを表現している。	・心身の機能の発達と心の健康についての学習に自主的に取り組もうとしている。
	評価方法	定期考査　授業評価・技能　評価カード	定期考査　授業評価　評価カード	定期考査　授業評価　評価カード

教科：技術・家庭（技術分野）　　3年生年間計画・評価B規準　　・観点別学習状況の「B」に相当するものが、評価規準です。

	編・章	主な評価規準				
		時数	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月 5月 6月 7月	C.エネルギー変換の技術 2.ローターとモーターの関係 3.電気と化石燃料の応用	7	・変則制御と調速器にについて ・ローターとモーターの違い	変則制御の特徴を理解している。 ローターとモーターの関係性について、理解している。 今までの学習を生かして、様々なもののエネルギーについて理解している。	変則制御について理解し、調速機の動きについて工夫することができる。 ローターとモーターが生活のどの部分にどのように生かされているかを考えている。	変速機や調速機に関心を持ち、今までの学習を振り返りながら積極的に学習に取り組もうとしている。 ローターとモーターについて関心を持ち、エネルギーの変換について考えようとしている。 エネルギー変換の原理について意欲的に取り組むことができる。
9月 10月 11月 12月	A.木材と加工の技術・金属加工 5.持続可能な社会	7	・金属の特徴	金属の特徴について適切に理解している。 金属を加工するための知識を深めている。 安全に留意して、工具を使用している。	金属の特徴を踏まえ、キーホルダー作りを工夫することができる。 計画的に作業効率を考えた製作の工夫ができる。 工具の効果的な使用を思考し、製作にあたっている。	金属の特性について意欲的に考え、それを生かした製作をしようとしている。 集中し、計画的に製作作業に取り組もうとしている。
1月 2月 3月		4	・現代の技術のあり方について考え発展させる。	今まで学んだことを生かして、技術的な発展について理解している。 これからの社会で自身が生かせる技術を理解し、発展させようとしている。 自身が今後の社会を担う人間であることを理解し、それに則った技術を学ぼうとしている。	社会を構成する技術について思考し、今後自身が工夫すべきことを考えている。 技術的な知識を踏まえ、その特徴を考慮した製作品に工夫を加えることができる。	今後技術を使う立場から発明する立場への意識転換が必要であることを自覚し、自らを振り返って考えようとしている。 これからの社会について関心を持ち、今後の技術発展において、意欲的に学習に取り組もうとしている。
	主な評価材料			・プリント　・テスト　・作品	・プリント　・テスト　・作品	・プリント　・テスト　・授業観察

教科：技術・家庭（家庭分野）　　3年生年間計画・評価B規準　　・観点別学習状況の「B」に相当するものが、評価規準です。

	編・章	主な評価規準				
		時数	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月 5月 6月 7月	A 自分の成長と家族・家庭 2.幼児の生活と家族 3.幼児との関わり 4.家族生活と地域のかかわり	7	・幼児の生活と遊び ・幼児との関わり方	乳幼児の生活の特徴を理解している。 乳幼児の発達段階と遊びの関係性について、理解している。 乳幼児の立場を考え、適切な声かけや対応をすることができる。	乳幼児の生活の特徴を踏まえ、成長におけるより良い環境の配慮について工夫することができる。 幼児の遊びと発達の関係性を踏まえ、発達段階に応じた遊びを促す工夫を考えることができる。	乳幼児の生活に関心を持ち、自らの成長を振り返りながら積極的に学習に取り組もうとしている。 幼児の遊びに関心を持ち、遊びの意味について考えようとしている。 幼児の特徴を踏まえ、安全に配慮したおもちゃ作りに意欲的に取り組むことができる。
9月 10月 11月 12月	5.持続可能な家庭生活	7	・乳幼児のおもちゃ製作 ・子供にとっての家族	乳幼児の特徴を理解し、安全に配慮したおもちゃの製作ができる。 手縫いを使い、丁寧に製作を行うことができる。	幼児の発達の特徴を踏まえ、安全に配慮したおもちゃ作りを工夫することができる。 計画的に作業効率を考えた製作の工夫ができる。 乳幼児の抱き方や、乳幼児の立場を考えた関わり方を工夫することができる。	子供に関する社会問題について考え、育てる立場としての在り方を意欲的に考えようとしている。 集中し、計画的に製作作業に取り組もうとしている。
1月 2月 3月		4	・中学生としての自立 ・地域との関わり ・体が不自由な人への服の着脱介助の実習	高齢者の体の特徴を踏まえ、身体機能が低下した高齢者に対して、高齢者の特徴を踏まえた配慮を行いながらの介助の仕方のポイントが身についている。 乳幼児や中学生と、高齢者の体の特徴が異なることを理解している。 視力や聴力の低下など、中学生とは異なる高齢者の体の特徴を理解している。 高齢者の体の特徴を踏まえた介助の手順や配慮すべきポイントが説明できる。	高齢者の体の特徴を踏まえ、高齢者との関わり方について工夫することができる。 認知症の症状に対する知識を踏まえ、その特徴を考慮した対応や声かけの工夫を考えることができる。	子供から大人になるにあたって、守られる立場から守る立場への意識転換が必要であることを自覚し、自らを振り返って考えようとしている。 高齢化社会について関心を持ち、高齢者との関わり方について、意欲的に学習に取り組もうとしている。
	主な評価材料			・プリント　・テスト　・作品	・プリント　・テスト　・作品	・プリント　・テスト　・授業観察

令和 6 年度　英　語 科 第 3 学年　年間指導計画

学期	月	時数	内容および関連教科	指導目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
			指導内容・項目				
1学期	4	3	Unit0 Three Interesting Facts about Language 受動態の文　自　キ	これまでに学んだことを使って，世界で話されている言語について書かれたレポートの情報を読み取ったり，行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合って書いたりすることができる。	受動態の文構造と意味を正しく理解し、受動態を用いて相手に尋ねたり、適切に応答したりすることができる。	世界の言語について書かれた文章の情報を読み取っている。	世界の言語について書かれた文章の情報を読み取ろうとしている。
			Unit 1　Sports for Everyone 現在完了形（経験）の文 現在完了形（経験用法，疑問文） SVOC（C=形容詞） SVOO（that 節） 人　課	これまでの経験について理解したり伝えたりするために，情報を整理して要点を捉えたり伝えたりすることができる。 相手のことを知るために，これまでの経験について，簡単な語句や文を用いてたずねたり，相手からの質問に答えたりすることができる。 おたがいのことを知るために，これまでの経験について伝え合うことができる。 スポーツが持つ力を理解するために，障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えたり，人の気持ちの変化について伝えたりすることができる。	現在完了形（経験用法）の平叙文の形・疑問文・意味・用法を理解している。 現在完了形（経験用法）などの理解をもとに，経験したことについて理解したり即興で伝えたり、たずねたり答えたりする技能を身につけている。 SVOC（C=形容詞）の文の形・意味・用法を理解している。 SVOO（that節）の文の形・意味・用法を理解している。	簡単な語句や文を用いてたずねたり相手からの質問に答えたりしている。 文章の概要を捉えたり，人の気持ちの変化について簡単な語句や文を用いて話したりしている。 表現方法を工夫しながら，ファンレターを書いている。	簡単な語句や文を用いてたずねたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。 文章の概要を捉えたり，人の気持ちの変化について簡単な語句や文を用いて伝えたりしようとしている。
	5	1	Let's write 1 有名人への手紙 現在完了形（経験用法，疑問文） SVOC（C=形容詞）	気持ちを伝えるために，表現方法を工夫しながらファンレターを書くことができる。	手紙を書く際の基本的な構成や表現を理解している。		表現方法を工夫しながら，ファンレターを書こうとしている。
		1	Let's Listen 1	ディスカッションを聞き，自分の意見を考えるのに必要な情報を理解することができる。			
		8	Unit2　＜国語＞ Haiku in English 現在完了形（完了用法） 現在完了形（継続用法） 現在完了進行形	すでに終えたかどうかを知るために，宿題などの状況について概要を捉えたり，即興で伝え合ったりすることができる。	現在完了形（完了・継続用法）を用いた文の形・意味・用法を理解し、内容を伝え合ったりする技能を身につけている。相手にたずねたり，相手からの質問に答えたりしている。	文章の概要を捉えている。今の状況や続いている状態について相手にたずねたり，相手からの質問に答えたりしている。	文章を読んで概要を捉えたり，即興で伝え合おうとしている。 相手にたずねたり，相手からの質問に答えたり書いたりしようとしている。

	6	1	Let's Talk 1 はじめての出会い (人)	相手のことを知るために，ある場所に住んでいる期間などについて相手にたずねたり，相手からの質問に答えたりすることができる。			
		2	Learning *SCIENCE* in English ＜理科＞	初対面の相手に配慮しながら，歓迎する気持ちを伝えることができる。			
		1	Let's Listen 2 講演	人間と環境の関係を考えるために，食物連鎖や生態系について整理し，情報をやり取りしたり書いたりすることができる。			
		8	Unit 3 Animals on the Red List It is … (for＋(人など))＋to want＋(人など)＋to let [help]＋(人など)＋動詞の原形 (課)	社会的な話題に関する講演を聞き，話し手の伝えたい内容を理解することができる。 私たちにとって大切なことを考えるために，絶滅のおそれのある動物などについて書かれた文章の概要を捉えたり，自分の考えを話したり書いたりすることができる。 だれかにしてほしいことを伝え合うために，絶滅のおそれのある動物などについて書かれた文章を理解したり，伝え合ったりすることができる。	It is ＋ ～ (+for)+to不定詞の文構造を理解し、身近な事柄について書くことができる。 〈want＋（人など）＋to〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈let [help]＋（人など）＋動詞の原形〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。	文章の概要を捉えたり自分の考えを書いたりしている。	絶滅のおそれのある動物などについて書かれた文章の概要を捉えたり，自分の考えを話したり書いたりしようとしている。
	7	1	Let's Write 2 記事への意見			社会的な話題に関しての英文について意見を伝えられるように，賛成か反対か自分の立場を決めて，その理由や根拠を整理し，投稿文を書いている。	
		4	Stage Activity 1 My Activity Report (自)	I (do not) think …. I have two reasons. First, …. Second, … これまでの経験をふり返り活動報告を発表することができる。	Unit 3 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。	即興で話したり，内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしている。	
2学期	9	4	Let's Read 1 A Mother's Lullaby	物語を読んで，場面の変化や登場人物の心情などを理解し，気持ちをこめて音読することができる。		気持ちをこめて音読することができるように，背景知識を使い，物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えようとしている。	背景知識を使い，物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えている。

		1	Let's Listen3	災害情報を聞きどう行動すればよいかを理解することができる。		防災への意識を高めるために，外国人市民意識調査とその結果について書かれた文章の要点を捉えている。	
		8	Unit 4 Be Prepared and Work Together 間接疑問文 SVOO（what 節） 課	防災への意識を高めるために，外国人市民意識調査とその結果について書かれた文章の要点を捉えたり伝えたりすることができる。	間接疑問文の形・意味・用法を理解している。 SVOO（what節）の文の形・意味・用法を理解している。 間接疑問文・ＳＶＯＯ(what 節）などの理解をもとに、有名人やあこがれの人物について、たずねたり伝えあったりする技能を身に着けている。		
		1	Let's Talk 2 町中での手助け	Can I help you? Shall I ~? Would you like me to~? 間接疑問文			
		2	Learning *CIVICS* in English ＜社会＞	選挙と投票について考えを深めるために投票率に関する資料から読み取ったことを伝えあったり身近な話題について公約を考えて発表したりすることができる。			
	10	1	Let's Listen 4 テレビの国際ニュース	ニュースなどのテレビ番組を聞いて、概要や要点を理解することができる。			
		8	Unit 5 A Legacy for Peace 名詞を修飾する文（接触節） 関係代名詞 who 関係代名詞 that [which] （主格・目的格） 後置修飾 人	どのような人［もの］かを理解するために要点を捉えたり，言葉に情報を加えてどのような人［もの］かを説明したりすることができる。	名詞を修飾する文（接触節）の形・意味・用法を理解している。 名詞を修飾する文と関係代名詞 who を用いた文の形・意味・用法を理解している。 関係代名詞 that [which]（主格・目的格）を用いた文の形・意味・用法を理解している。	平和や人権の大切さを考えるためにガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えたり，時間軸に沿って説明したりしている。	どのような人やものかを伝えるために，言葉に情報を加えて伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。
	11	1	Let's Write 3 Stage Activity 2 Discover Japan 自	資料から読み取った情報について事実と意見を分けて書くことができる。			
		1	Let's Listen 5 世界で働く人へのインタビュー SVOO（what 節） キ	人物の経歴を聞いて，概要を理解することができる。			

		8	Unit 6 Beyond Borders 仮定法 （I wish I could [had] ....） 仮定法（If＋主語＋were ..., ～.） 課	現実とは異なる願い事について書かれた文章の概要を捉えたり伝えたりすることができる。			国をこえて助け合うために，世界の現状についての話を聞いて概要を捉え，自分の感想や考えを伝えようとしている。
		1	Let's Talk 3 食品の選択	相手の意見を受けて自分の主張を述べることができる。			
		*1	Let's Listen 6 中学校生活の思い出 人　キ	スピーチを聞いて、話の概要を理解することができる。	仮定法（I wish I could [had] ....）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 仮定法（If＋主語＋were ..., ～.）を用いた文の形・意味・用法を理解している。	現実とは異なる子供たちの願い事について書かれた文章の概要を捉えている。	
3 学 期	12	4	Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate 課	主張とその理由を明確にしながら，ディベートをすることができる。	Unit 6 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解し、学習事項を用いて，ある論題について賛成・反対の立場を決めて，主張とその理由を明確にしながら，意見を伝え合う技能を身につけている。	物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために，社会的な話題について書かれた文章を参考に，賛成・反対の立場を決めてグループでディベートを行い，論点に沿った主張をしている。	社会的な話題について書かれた文章を参考に，賛成・反対の立場を決めてグループでディベートを行い，論点に沿った主張をしようとしている。
		4	Let's Read 2 Power Your Future 課　キ	エネルギー問題に関する説明文を読んで，概要を理解し，自分の考えや意見を述べることができる。		自分にできることや感想などを述べることができるように、様々なエネルギー問題について書かれた説明文の概要を捉えている。	
	1	3	Let's Read 3 A Graduation Gift from Steve Jobs キ	スピーチの原稿を読んで，内容の要点を理解し，自分の言葉で伝えることができる。			
	2 3		３年間の総復習 課　キ				

令和６年度　進路指導年間計画

世田谷区立奥沢中学校　進路指導部

＜指導目標＞

全学年共通：進路指導はキャリア教育（生き方学習）の一環であり、卒業後の進路（進学）だけでなく将来の生き方を考えるきっかけになるよう指導にあたる。

１学年：＊自分自身を知る。＊職業を知る。　＊職業講話を通して働く意義を学ぶ。

２学年：＊進路を知る。　＊上級学校を知る。　＊職場体験を通して、将来の職業について考える。

３学年：＊自他の理解能力を高め、自分の将来を見据え、希望を実現する力を身につける。

		１学年	２学年	３学年
１学期	4	＊学習習得確認調査①	＊学習習得確認調査①	＊学習習得確認調査① ＊全国学力調査
	5	＜体育祭＞	＜体育祭＞ ＊都学力調査	＜体育祭＞　＜修学旅行＞ ＊都学力調査
	6	第１回進路説明会（保護者） ＜移動教室＞ ＊期末考査 ＊都学力調査	第１回進路説明会（保護者） ＊期末考査	第１回進路説明会（保護者・生徒） 第１回進路希望調査 ＊期末考査
	7			
夏	7 8	三者面談 ※身近な人の職業調べ(宿題)	三者面談 ※上級学校訪問（宿題）	三者面談 ※上級学校訪問（宿題）
２学期	9	＊中間考査	職場体験 ＊中間考査	＊学習習得確認調査② ＊中間考査
	10	第２回進路説明会（保護者） ＜学芸発表会＞	第２回進路説明会（保護者） ＜学芸発表会＞	第２回進路説明会（保護者・生徒） ＜学芸発表会＞ ＊学習習得確認調査③ 第２回進路希望調査 進路面談 第１回実力テスト
	11	＊期末考査	＊期末考査	進路面談 ＊期末考査 第２回実力テスト 第３回進路希望調査
	12	三者面談	三者面談	三者面談（志望校最終決定） 進路セミナー（面接練習）
３学期	1	職業講話	＜校外学習＞	進路セミナー（集団討論練習） [私立推薦入試] [都立推薦入試]
	2	＊学年末考査	＊学年末考査	[私立一般入試] [都立一般入試] ＊学年末考査
	3	＊学習定着度テスト ＜学芸発表会展示＞	＊学習定着度テスト ＜学芸発表会展示＞	＜学芸発表会展示＞ ＜校外学習＞

◇全学年

【キャリアパスポートの活用】

・学期始めや終わりなどで目標設定や振り返りを行うことで自分を知るきっかけとする。

・行事では自他を認め合う集団活動を大切にし、行事を通じて自分が成長したことを振り返る。

※キャリアパスポートは小学校から持ち上がり、中学校卒業後は上級学校へと引き継がれる。

◇１年生

○身近な人の職業調べ（夏休みの宿題）

・職業講話の導入として身近な人（家族など）に仕事についてインタビューし、職業調べを行う。

○職業講話

・働く大人から直接仕事のやりがいや苦労について講話を聴き、自己の進路を考えるきっかけとする。

・事前学習、当日の運営、事後学習を自分たちで行うことで主体性を養う。

◇２年生

○上級学校訪問（夏休みの宿題）

・２年生の段階では、現在の学力に関わらず広く上級学校を知るために実施する。
調べたことを学級や学年で共有するなどして、自己の進路を前向きに考えるきっかけとする。

○職場体験

・出来る限り生徒の希望を元に学校から依頼した事業所に出向き、仕事を体験する。（３日間）
原則として１人～２人につき１事業所とし、なるべく少人数で緊張感をもって仕事にあたる。

◇３年生

○上級学校訪問（夏休みの宿題）

・志望校選択の参考とするために上級学校を訪問する。その学校を志望するにあたってどの程度の学力が必要なのか、どのような部活動があるのかなど、より具体的な情報を得るようにする。

○進路セミナー

・「願書の書き方」「面接の受け方」「自己ＰＲカードの書き方」「作文・小論文の書き方」などを総合の時間を使って学習する。

・校長による「面接練習」を生徒一人につき１回必ず実施する。

・「集団討論練習」を必要な生徒に実施する。

【その他進路にかかわるもの】

○進路だより

・全学年生徒・保護者向けに配布を予定。

○進路説明会

・原則として全学年の保護者を対象とする。

・原則として３年生徒は全員参加とする。

○学習定着度テスト

・実施について保護者会で説明し、必要な費用は教材費に計上する。

奥沢中学校　令和６年度 教科「日本語」年間指導計画

学期	分野	1年（哲学・表現・日本文化）	
一学期	哲学	ものの見方について	1
	表現	「聴く」ことの意味	1
		「質問する（尋ねる）」ことの意味	1
		率直な自己表現	1
		三つの自己表現	1
	哲学	周りの人への心遣い	1
		「報道」と「言論」（コラム）	
		新聞のよさ、ネットの落とし穴	1
		新聞の構成を知ろう	1
二学期	日本文化	食物と自然	1
		旬（コラム）	
		日本の発酵文化	1
		食事を豊かにする	1
		未来に伝えていきたい日本の「食」	1
	表現	ビブリオバトルに挑戦	1
		相手や場面に応じた話し方	1
		家族の呼び方（コラム）	
	日本文化	百人一首に親しもう	1
		百人一首の楽しみ方（コラム）	
三学期	哲学	ショートパンツ初体験 イン アメリカ	1
		人間ってすごい	1
		日本の自然	1
			18

学期	分野	2年（哲学・表現・日本文化）	
一学期	哲学	「考えること」を考える	1
		恩送りとボランティア	1
		傷つけるということ	
		気持ちを伝えたい（コラム）	
		職業と好きなこと	2
	表現	電話のかけ方	1
		手紙の書き方	
	日本文化	和服	3
		ゆかた	
		きものは心身をすこやかにする	
二学期	表現	わかりあえないことから	3
		演劇を授業に導入するヒント（コラム）	
		演劇を創作してみよう	
	日本文化	川柳・落語	2
		顔色の悪い赤鬼	
		落語　みそ豆	
	表現	コマーシャルを調べてみよう	1
		学校のコマーシャルを作成しよう	1
		作成したコマーシャルを発表しよう	1
三学期	表現	日本語と英語	1
		短歌を訳す（コラム）	
		日本語の文化と外国の文化（コラム）	
	哲学	環境先進国　江戸	1
			18

学期	分野	3年（哲学・表現・日本文化）	
一学期	表現	論理的な表現とは	1
	哲学	人とのつながり	1
	日本文化	歌舞伎の魅力	5
		歌舞伎を楽しもう	
		江戸時代の人々の「楽」	
二学期	日本文化	すまいの特徴と生活様式	2
		自然との境界「縁」	
		縁	
		未来に伝えていきたい日本の「住」	
		日本の家	
	表現	文章を書くことの意義	1
		小論文を書いてみよう	1
		個人面接	1
		集団討論	1
	日本文化	越後縮	1
三学期	日本文化	人間国宝	1
		伝統と鍋島と私	
		人間国宝と私	
	哲学	人生に答えを出した男の物語	2
		社会の一員としてできること	1
		前へ	
		日本語の観点	18
	①	知識・技能	
	②	思考・判断・表現	
	③	主体的に学びに向かう意欲	

選択	選択	選択
・雨ニモマケズ　・働くことの意味 ・忘れえぬ師の言葉 ・環境問題を克服するための、三つの共生 ・場面を伝えよう　・文章から場面を想像してみよう ・ビブリオバトルに挑戦しよう～テーマを決めて挑戦しよう ・新聞記事を書いてみよう ・社会の出来事について考えてみよう ・私はニュースキャスター ・食物と自然　・食事を豊かにする ・百人一首を楽しもう ・給田小子どもばやし	・季節を表す言葉　・熱望（アスピレーション） ・世田谷パブリックシアターの考えによる「演劇ワークショップ」 ・「演劇」をつかって考える～「子どもの権利条約」について ・「自分の意見」を述べることについて ・レポートのテーマを設定し、アウトラインを決めよう ・文章を書こう　・発表会をしよう ・情報の責任、著作権　・ウィキペディアについて ・良質な情報について　・「きもの」にかかわる言葉を用いた表現 ・きものの創造性　・養蚕　遺伝子技術の発展に貢献するカイコ	・尊敬と感謝の心　・美しい日本の私 ・自分自身をみつけよう～二十の「私」を書いてみよう ・私の見つけた美しいことば　・集団（グループ）討論 ・一枚の絵から、一枚の写真から～泉、黄金の魚、姉と妹 ・息をつめることの大切さ　・格子 ・すまいの素材　・夏の装い ・自然を生かした演出　明かり障子　・明かり障子 ・世界遺産　白川郷　・シュリーマンの見た日本 ・シュリーマン旅行記　清国　日本　・日本文化と「道」 ・茶道と華道（生け花）　・生活を豊かに

令和６年度　総合的な学習年間計画

世田谷区立奥沢中学校

	４月	５月	６月	７月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
１年	ガイダンス① ＳＤＧｓの理解 家庭学習への取り組を考える① 移動教室① 事前学習①	移動教室② 事前学習② 図書の活用	移動教室事後学習④	移動教室事後まとめ発表② 進路学習① 職業調べ①	進路学習① 職業調べ① 図書の活用	チューリップ用除草① (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ) 進路学習①	進路学習②	職業調べ① チューリップ植え付け① (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ)	防災安全に関する学習① 職業講話② (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ)	進路学習① 職業講話まとめ② ②	進路学習① 職業講話まとめ発表①
時数 32	4	4	4	4	2	2	2	2	3	3	2
２年	ガイダンス① 家庭学習への取り組みを考える②ＳＤＧｓのヘチマ用土入れ替え(技術) (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ)	進路学習③ ヘチマ苗植え付け①	職場体験③ 事前学習②	職場体験② 事前学習① 上級学校訪問①	職場体験③ 事前訪問 体験活動３日間	職場体験 事後まとめ⑤	職場体験 事後まとめ発表④ 都立高校体験授業① (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ)	進路学習⑤ ヘチマ加工 (技術)	防災安全に関する学習② 校外学習事前準備⑤ 事前学習 ヘチマ販売 (ボランティア)	校外学習④ 事後学習 修学旅行取り組み②	修学旅行取り組み⑥
時数 52	3	3	5	4	3	5	5	5	7	6	6
３年	ガイダンス① 修学旅行コース決め 調べ学習⑥ ＮＩＥ学習	修学旅行 修学旅行 事前事後学習⑥ ＮＩＥ学習	進路学習⑤ 進路選択 進路説明会 進路の流れ ＮＩＥ学習	進路学習④ 上級学校訪問 ＮＩＥ学習	卒業後の生き方について①ＳＤＧｓの創造 環境に関わるイノベーション (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ) 進路学習② 面接について① ＮＩＥ学習	進路学習③ 進路説明会① 都立・私立 受験について② ＮＩＥ学習	進路学習④ 進路面談① 校長面談 ＮＩＥ学習	進路学習② 志望校選び① マーガレット用土作り① (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ) ＮＩＥ学習	防災安全に関する学習② 救急講習 進路学習④ 願書、自己ＰＲカード、志望理由等 出願、入試、発表、手続き等 ＮＩＥ学習	進路学習③ 受験報告 ＮＩＥ学習	校外学習② マーガレット植え付け① (ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ) ＮＩＥ学習
時数 52	7	6	5	4	4	5	5	4	6	3	3

★１年生　金曜日⑥校時　総合１７時間(日本語１８時間必修)＋木曜日⑥校時　総合１５時間(音楽１０美術１０)　合計３２時間

★２．３年　金曜日⑥校時　総合３５時間＋木曜日⑥校時　総合１７時間(日本語１８時間必修)　合計５２時間

令和６年度　第３学年　道徳年間指導計画

世田谷区立奥沢中学校

月（週）	内容項目・教材名	ねらい
4月（2週）	【内容項目を限定しない】 １　道徳の授業を始めよう！	１年間の道徳の学びの見通しをもたせ，これからの学びを広げたり，深めたりしていこうとする実践意欲と態度を育てる。
4月（3週）	【B(7)礼儀】 ２　礼儀正しさとは	柔道・大野将平選手のオリンピックでのエピソードを読んだりすることを通して，礼儀正しい行動を取ろうとする実践意欲と態度を育てる。
4月（4週）	【B(6)思いやり，感謝】 ３　背番号 10	自分と周りの人々がどのような思いで関わっているのかを考えさせ，思いやりや感謝の念をもって他者に向き合おうとする実践意欲や態度を育てる。
5月（2週）	【C(10)遵法精神，公徳心】 ４　二通の手紙	規則より自分の思いを優先させたために起こったトラブルを描いた物語を通して，規則は何のためにあるのかを考えさせ，規則を守って行動しようとする判断力を育てる。
5月（3週）	【D(19)生命の尊さ】 ５　あの日　生まれた命	東日本大震災の被災者への支援プロジェクトを巡る実話を通して，命の尊さについて考えさせ，自他の生命を尊ぶ心情を育む。
5月（4週）	【A(1)自主，自律，自由と責任】 ６　三年目の「ごめんね」	自分で考え誠実に行動するとはどういうことかについて考えさせ，誠実で責任ある行動を取ろうとする実践意欲と態度を育てる。
6月（1週）	【A(1)自主，自律，自由と責任】 ６　深めたいむ	
6月（2週）	【C(11)公正，公平，社会正義】 ７　小さな出来事	誰に対しても公平に接するためにはどんな考え方が必要かを考えさせ，公正，公平な社会を築いていこうとする心情を育てる。
6月（3週）	【C(13)勤労】 ８「リクエスト食」を支える	「働く」ことの意味について考えさせ，他者や社会に貢献しながら自らの生き方を充実させようとする心情を育てる。
6月（4週）	【D(21)感動，畏敬の念】 ９　サグラダ・ファミリア―― 受け継がれていく思い	サグラダ・ファミリアの建設に携わる人々に関する文章を通して，人間の力を超えたものや時を超えてつながる思いを深く考えさせ，美しいものや気高いものを感じ取る心情を育む。
7月（1週）	【A(5)真理の探究，創造】 10　鉄腕アトムをつくりたい―― 人工知能研究は人間探究	知的好奇心をもって真理を探究することのおもしろさと可能性について考えさせ，積極的に学び，工夫して新しいものを創造していこうとする実践意欲と態度を育てる。
7月（2週）	【A(3)向上心，個性の伸長】 11　がんばれ　おまえ	体面を繕うあまり，内心に不安を抱える生徒を描いた物語を通して，「自分」について考えさせ，自己を見つめ，充実した生き方をしていこうとする実践意欲と態度を育てる。
9月（1週）	【B(8)友情，信頼】 12　私がピンク色の キャップをかぶるわけ	水泳の全国大会を目ざす生徒とそのライバルとの交流を描いた生徒作品を通して，友達の存在について考えさせ，深い友情や信頼関係を築いていこうとする心情を育てる。
9月（2週）	【B(9)相互理解，寛容】 13　ソーシャル・ビュー 見えない人と楽しむ美術鑑賞	違う個性があることによって生まれる豊かさやおもしろさについて考え，人間が相互に個性や立場を尊重し合いながらよりよく共生していこうとする実践意欲と態度を育てる。
9月（3週）	【D(19)生命の尊さ】 14　命の選択	尊厳死に対する複数の立場からの新聞投稿を通して，命について多面的・多角的に考えさせ，生命を尊ぶ心情を育てる。
9月（4週）	【C(12)社会参画，公共の精神】 15　一票を投じることの意味	よりよい社会を実現するために大切なことについて考えさせ，社会や公共の問題に目を向け，参画していくための判断力を育てる。
10月(1週)	【C(10)遵法精神，公徳心】 16　闇の中の炎	法やきまりを守ろうとする心について考えさせ，規則を守って行動しようとする実践意欲と態度を育てる。
10月(2週)	【C(10)遵法精神，公徳心】 16　深めたいむ	
10月(3週)	【C(11)公正，公平，社会正義】 17　ぼくの物語　あなたの物語	差別や偏見のない社会を築くために大切な心について考えさせ，公正，公平で，社会正義に基づいた行動を取っていこうとする判断力を育てる。

10月(4週)	【C(11)公正，公平，社会正義】 **17　深めたいむ**	**前時と同じ**
11月(1週)	【A(4)希望と勇気，克己と強い意志】 **18　私の再出発**	目標をもって学び，困難を乗り越えて，自分を高める喜びを実感して生きていこうとする実践意欲と態度を育む。
11月(2週)	【D(22)よりよく生きる喜び】 **19　足袋の季節**	自分の弱さや醜さを見つめてそれを乗り越えることの大切さについて考えさせ，誠実に生きようとする心情を育てる。
11月(3週)	【C(17)我が国の伝統と文化の尊重，国を愛する態度】 **20　障子あかり**	日本の文化を知り，継承していくことの大切さについて考えさせ，伝統と文化を尊重していこうとする実践意欲と態度を育てる。
11月(4週)	【C(14)家族愛，家庭生活の充実】 **21　家族って？　家庭って？**	家庭での自分の役割についての考えを深め，家族の一員としての自覚をもって，より充実した家庭生活を築こうとする心情を養う。
12月(1週)	【D(20)自然愛護】 **22　海とストロー**	人間と自然との関わりについて考えを深め，進んで自然環境を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。
12月(2週)	【C(16)郷土の伝統と文化の尊重，郷土を愛する態度】 **23　好いとっちゃん，博多**	郷土と自分との関わりについて考えさせ，郷土に対する認識を深め，郷土を愛し，その発展に努めようとする心情を育てる。
12月(3週)	【C(18)国際理解，国際貢献】 **24　希望の義足**	世界で日本人として行動するのに大切なことは何かを考えさせ，国際理解や国際貢献に努めようとする実践意欲や態度を育てる。
1月(2週)	【A(4)希望と勇気，克己と強い意志】 **25　『落葉』――菱田春草**	信念や意志について考えさせ，逆境にあっても希望や強い意志をもって生きていこうとする心情を育てる。
1月(3週)	【A(2)節度，節制】 **26　小さいこと**	自らの生活を振り返り，小さなことを継続していくことの尊さについて考えさせ，よい生活習慣を続けていこうとする実践意欲と態度を育てる。
1月(4週)	【B(9)相互理解，寛容】 **27　恩讐の彼方に**	「寛容の心」について考えさせ，他者の立場や考え方を尊重し，理解し合おうとする心情を育てる。また，人間には，弱さや醜さを克服し気高く生きようとする心があることを理解し，よりよく生きることに喜びを見いだそうとする心情を育てる。
2月(1週)	【B(6)思いやり，感謝】 **32　出会いの輝き**	留学時代の恩師や仲間との交流を回想した今道友信さんの随筆から，人と人とのつながりについて考えさせ，思いやりや感謝の気持ちをもって生きていこうとする心情を育てる。
2月(2週)	【C(15)よりよい学校生活，集団生活の充実】 **28　巣立ちの歌が聞こえる**	よい校風を作り，継承していくために大切なことは何かを考えさせ，学校生活や集団生活を充実させていこうとする実践意欲と態度を育てる。
2月(3週)	【A(3)向上心，個性の伸長】 **29　先人の言葉 ――「論語」**	「論語」の七つの章句を読むことを通して，自分を見つめ，輝かせることについて具体的に考えさせ，向上心をもって，充実した生き方をしようとする心情を育てる。
3月(1週)	【D(19)生命の尊さ】 **30　命と向き合う**	生命誌研究者の中村桂子さんによる，命に関する文章を読み，話し合うことを通して，生命の尊さについて考えさせ，生命を尊ぶ心情を育てる。
3月(2週)	【内容項目を限定しない】 **31　道徳の学びを振り返ろう**	これまでに記入した「学びの記録」や「手紙～拝啓十五の君へ～」の歌詞を基に，1年間の道徳で学んだことを振り返り，これからの自分の生き方について考えを深め，学んだことを生かしていこうとする実践意欲と態度を育てる。

令和６年度　特　別　活　動　年　間　計　画

世田谷区立奥沢中学校

	４月 ５時間	５月 ３時間	６月 ３時間	７月 ３時間	９月 ３時間	１０月 ３時間	１１月 ３時間	１２月 ３時間	１月 ３時間	２月 ３時間	３月 ３時間
１年	中学生になって 学校の決まり 校内見学 新入生を迎える 学習の仕方 自己紹介 前期組織作り 学級目標 生徒総会 ソーシャルスキル	体育祭について 連休の過ごし方 安全指導 家庭学習 移動教室事前 係活動	友達の長所 期末テストの学習計画 テストの受け方 テストの結果や見方 移動教室事後 ふれあい面談	三者面談に向けて １学期の反省 夏休み計画 進路学習 身近な職業 選挙管理委員 学発実行委員 ＳＯＳについて	夏休み振り返り ２学期の目標 学芸発表会 生徒会役員選挙 後期組織作り	中間考査学習計画 テストの結果や見方 学芸発表会合唱 進路学習	期末考査学習計画 テストの結果や見方 三者面談に向けて ふれあい面談	２学期の反省 １年間の反省 冬休み計画	冬休み振り返り ３学期の目標 職業講話に向けて 進路学習 百人一首	学芸発表展示準備 学年末考査学習計画 テストの結果や見方 三送会に向けて	球技大会 三送会 卒業式に向けて 新入生歓迎会に向けて 春休み計画
２年	２年生になって 学校の決まり 校内見学 新入生を迎える 学習の仕方 自己紹介 前期組織作り 学級目標 生徒総会 ソーシャルスキル	体育祭について 連休の過ごし方 安全指導 家庭学習	友達の長所 期末テストの学習計画 テストの受け方 テストの結果や見方 ふれあい面談	三者面談に向けて １学期の反省 夏休み計画 進路学習 選挙管理委員 学発実行委員 職場体験に向けて 社会を明るくする運動	夏休み振り返り ２学期の目標 学芸発表会 生徒会役員選挙 後期組織作り 職場体験	中間考査学習計画 テストの結果や見方 学芸発表会合唱 進路学習	期末考査学習計画 テストの結果や見方 三者面談に向けて ふれあい面談	２学期の反省 １年間の反省 冬休み計画	冬休み振り返り ３学期の目標 進路学習 百人一首 校外学習事前	学芸発表展示準備 学年末考査学習計画 テストの結果や見方 三送会に向けて 校外学習事後	球技大会 三送会 卒業式に向けて 新入生歓迎会に向けて 春休み計画
３年	３年生になって 学校の決まり 校内見学 新入生を迎える 学習の仕方 自己紹介 前期組織作り 学級目標 生徒総会 ソーシャルスキル	体育祭について 連休の過ごし方 安全指導 家庭学習 修学旅行事前 係活動	友達の長所 期末テストの学習計画 テストの受け方 テストの結果や見方 ふれあい面談	三者面談に向けて １学期の反省 夏休み計画 進路学習 身近な職業 選挙管理委員 学発実行委員	夏休み振り返り ２学期の目標 学芸発表会 生徒会役員選挙 後期組織作り	中間考査学習計画 テストの結果や見方 学芸発表会合唱 進路学習 進路面談に向けて	期末考査学習計画 テストの結果や見方 三者面談に向けて ふれあい面談	２学期の反省 １年間の反省 冬休み計画	冬休み振り返り ３学期の目標 進路学習 受験準備、書類、出願、入試、発表、手続き	学芸発表展示準備 学年末考査学習計画 テストの結果や見方 三送会に向け	球技大会 三送会 卒業式に向けて 進学先に向けて